

平成26年度東北大学電気通信研究所 共同プロジェクト研究公募要項

東北大学電気通信研究所は、「高密度及び高次の情報通信に関する学理並びにその応用の研究」を目的として研究活動を進めております。この目的を達成するために、下記要項で共同プロジェクト研究を公募いたします。

共同プロジェクト研究とは、人間性豊かなコミュニケーションを実現するため、所外の研究者が共同利用・共同研究拠点である本研究所の教員と共同で、本研究所において行う研究です。

1. 公募事項

(1) 本年度は、以下のサブテーマに関する共同プロジェクト研究を募集いたします。

- ①物理現象を活かしたナノ情報デバイスの創成に関する研究
- ②超広帯域通信のための次世代システムの創成に関する研究
- ③人間と環境を調和させる情報システムの創成に関する研究
- ④情報社会を支えるシステムとソフトウェアの創成に関する研究

(2) 共同プロジェクト研究には、公募されたテーマについて、本研究所の施設・設備などを使って行う研究(A)と研究討論だけを行う研究(B)とがあります。

(3) 共同プロジェクト研究の多様化を図るため、本年度から以下の5つのタイプを設定しました。

- ・大型プロジェクト提案型：大型プロジェクト提案を目的とした課題
- ・若手研究者対象型：研究代表者ならびに通研対応教員が
申請時45歳以下の課題
- ・萌芽的研究支援型：萌芽的な研究課題
- ・先端的研究推進型：先端的な研究課題
- ・国際共同研究推進型：海外の研究機関に所属する研究者を代表者
または分担者に含む課題

2. 申請資格者

大学・高等専門学校並びに公的研究機関に所属する教員・研究者、及び民間企業・団体等に所属する研究者。

3. 研究期間

平成26年4月20日から平成27年3月15日までとします。

4. 申請方法

- (1) 共同プロジェクト研究への申請を希望する研究代表予定者は、研究題目、来所予定期間、必要経費などを、本研究所対応教員と予め打ち合わせておいて下さい。

本研究所の各研究部門や実験施設、所属教員名、研究の概要、連絡先などについては、本研究所要覧あるいはホームページを御覧下さい。

[<http://www.riec.tohoku.ac.jp/>]

- (2) 共同プロジェクト研究への申請希望者は、下記の書類を作成し提出して下さい。

なお、共同プロジェクト研究実施計画書（別紙）、別紙内訳書1（研究組織）、別紙内訳書2（所要経費）は、電子媒体（E-mail アドレス：crpp@riec.tohoku.ac.jp）及び紙媒体で提出願います。共同プロジェクト研究申請書、所属機関長作成による承諾書は押印の上、紙媒体で提出願います。

また、平成26年4月に申請時と所属機関が異なることが予定されている場合は、任意様式にて新所属機関や連絡先を記入の上、研究申請書に添付願います。

（提出書類）

1. 共同プロジェクト研究申請書
2. 共同プロジェクト研究実施計画書（別紙）
 - ・別紙内訳書1（研究組織）
 - ・別紙内訳書2（所要経費）
3. 所属機関長作成による承諾書

5. 申請書提出期限

平成26年2月14日（金）必着（期限厳守）

6. 申請書提出先

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1番1号
東北大学電気通信研究所 事務部 研究協力係
電話 022-217-5422 F A X 022-217-5426
[e-mail crpp@riec.tohoku.ac.jp]

7. 採 否

プロジェクトの採否は外部有識者を含む共同プロジェクト選考委員会において決定後、平成26年4月中旬に、所属機関の長を通じて申請者に連絡します。

なお、採択された場合、研究代表者及び分担者の方々には、「東北大学電気通信研究所共同研究員」として委嘱したものとみなします。

8. その他

(1) 知的財産権の取扱い

東北大学共同研究取扱規程を準用する。

(2) 所要経費

共同プロジェクト研究に必要な経費及び旅費は、予算の範囲内において本研究所で負担します。

(3) 宿泊施設

本研究所には宿泊施設はありませんので、各自で手配して下さい。

(4) 共同プロジェクト研究報告書の提出

研究代表者は、平成26年度の研究成果をA4版3枚程度にまとめ、平成27年3月15日までに提出して下さい。

※報告書の記載方法などについては、後日連絡します。

また、共同プロジェクト研究に関するアンケートも実施する予定となっています。

(5) 謝辞の記載

共同プロジェクト研究の成果を論文として発表される場合には、「東北大学電気通信研究所における共同プロジェクト研究による」旨の文章を文末に記載して下さいをお願い致します。その際、別刷り1部を提出して下さい。

なお、英文の場合、以下の文例を参考にして下さい。

- ① Part of this work was carried out under the Cooperative Research Project Program of the Research Institute of Electrical Communication, Tohoku University.

- ② This work was performed in the Cooperative Research Project of the Research Institute of Electrical Communication, Tohoku University.
- ③ We acknowledge the stimulated discussion in the meeting of the Cooperative Research Project of the Research Institute of Electrical Communication, Tohoku University.
- ④ This conference was partially supported by the Research Institute of Electrical Communication, Tohoku University.

また、Research Institute of Electrical Communication を RIEC と略してもよいこととします。

(6) 共同プロジェクト研究発表会

年度末に予定されている共同プロジェクト研究発表会において、各プロジェクトに関する研究発表を依頼する場合がございますのでご承知おきください。